

ピットフォール研究専門委員会とは

https://jscc-jp.gr.jp/?page_id=2911

臨床化学・免疫血清検査は自動化・標準化が進んだ領域であるが、我々を誤った判断へと導く様々なピットフォールが存在する。日常検査においては、時としてこのようなピットフォール事例に遭遇することがあるが、その原因特定まで至らず、放置されているものも多いのではないだろうか。

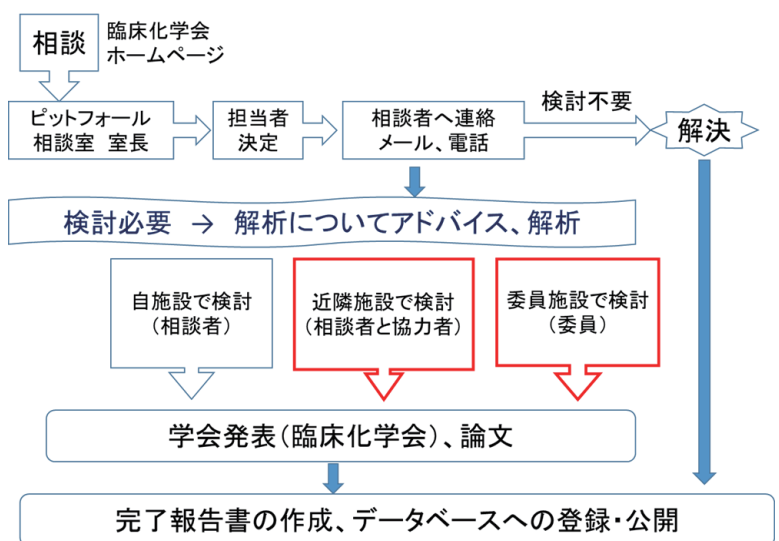
このような背景から、ピットフォール事例の原因解明と情報共有を主たる目的として、2015年に藤田清貴(群馬パース大学)を委員長として「ピットフォール研究専門委員会」が下記の目的で新設され、その後、菅野光俊前委員長(福島県立医科大学)がさらに発展・浸透させた。



1. 過去に報告のあったピットフォール事例を広く集め共有すること。
2. ピットフォール事例を発見する、または見逃さないための方法を普及啓発すること。
3. さまざまな症例の発掘と原因の解明を行い、病態解析や機器・試薬改良に繋げること。
4. ピットフォール事例の解析を行い、学会発表、論文発表をし、人材育成を行うこと。

また、ピットフォール研究専門委員会では、各施設で遭遇した病態と乖離した異常データについて気軽に気軽に相談できるよう、2018年より日本臨床化学会の委員会ホームページに相談窓口を開設している。

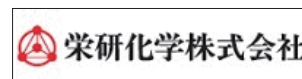
相談窓口寄せられた内容は委員会内で共有され、各委員が持つ専門知識や解析技術を基に意見が集約された後、相談者に推奨される解析方法や結果の解釈について返答される。解析相談では、自ら解析を行っていただけよう委員会内でフォローし、解析段階で困った際に相談できる体制を整えている。相談対応は臨床化学会の会員に限定せず、広く受け付けているため、是非、気軽にご活用いただきたい。



バナー広告掲載のお願い

本学会は、産官学が協調する学会で、学会員としては、医師、薬剤師、臨床検査技師などの医療従事者および臨床検査関連企業の社員が参加しています。そのため、情報の迅速な発信を目的としてホームページにバナー広告を掲載しております。より多くの企業の方にご利用いただきたくお検討をお願い致します。

バナー広告申込み：https://jscc-jp.gr.jp/?page_id=631



編集・発行：一般社団法人日本臨床化学会

104-0033 東京都中央区新川一丁目28番23号東京ダイヤビルディング5号館9階

(株)エム・シー・アイ内 日本臨床化学会事務局

TEL：03-6367-6225 FAX: 03-6367-6235 E-mail:jscc@mc-i.co.jp

<https://jscc-jp.gr.jp/>